

日時・場所	令和3年7月26日(月)9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、川口副市長、西村教育長、田中議会事務局長、赤坂政策調整部長、馬野政策調整部政策監、市木病院事務部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、三上都市建設部長、武内環境経済部長、吉川教育部長、事務局

## 1. 開会

<市長挨拶>

- 4連休中にワクチン接種会場に協力いただいた職員に感謝する。私も2日間様子を見に行ったがスムーズに運営されていた。引き続きよろしく願います。
- 昨日はオリンピックで滋賀県出身の大橋選手が400mメドレーで金メダルを獲られ、大変嬉しいニュースだった。また、柔道では阿部きょうだいが揃って金メダルを獲られた。二人とも最後まで諦めず、信念を貫いた姿は子どもたちの手本となる姿であった。特に、兄の一二三選手が決勝戦で勝った後、座礼をして退場したのは素晴らしかった。

## 2. 議題

### 【報告事項】

#### ①令和2年度の野洲市職員にかかる交通事故・違反状況について

令和2年度の野洲市職員にかかる交通事故・違反状況について、交通事故発生件数は33件、交通違反件数は5件であったので報告する。違反を含めた事故件数については前年度比で15件減少しているが、単独物損事故や信号待ちでの追突事故など少しの注意で防ぐことができた事故も多く、全職員あて安全運転に関する啓発を引き続き実施するなど、職員の安全運転意識の向上への取り組みを一層進めていく。

→事故ではないが、県内で免許を失効したまま運転していた事例があったので、そういうことがないよう各自確認してもらいたい。(教育長)

→他市で、公用車を車検切れの状態の数カ月使用していた、というニュースがあった。野洲市はそういった管理はしているのか。(市長)

→各課管理の公用車の車検については、車検月の前月に総務課から該当する担当課へ通知を行っている。また、リース車の場合、リース会社等の業者からも担当課宛てに通知がされており、周知はできている。この他、1年点検についても点検月の前月に総務課から該当する担当課へ通知を行っている。

#### ②令和2年度の野洲市職員にかかる公務災害発生状況について

市では、職員が安心して業務に従事することができるよう労働災害のない職場を目指して、安全衛生推進体制を整備し、安全衛生委員会による職場巡視等を通じて、職場環境の改善や啓発活動に努めているところである。令和2年度中に発生した野洲市職員にかかる公務災害は計24件で、そのほとんどが突発的、不可避的に発生したものであった。

→この時期、草刈り機で除草作業をする部署があると思うが、気を付けるように。(市長)

→平成30年度と令和元年度で増えているが何か傾向や要因があるのか。

→野洲病院が加わったこともあるが、突発的なものなので、年度によってバラつきはある。

### ③余剰ワクチンの接種対象者について

当日キャンセル等により余剰となったワクチンについて、医療系専門職、福祉系専門職等以外の職員にも待機の対象を広げていくので協力を願う。

## 3. その他伝達事項

(市民部)

全国的な傾向と同じく、県内でも感染者が若年化している。先日注意ステージとなったところだが、近日中には状況が悪化する可能性が十分にあるので、これまで以上に感染防止にご協力いただきたい。

(健康福祉部)

ワクチン接種の進捗状況について、7月25日現在、全対象者のうち集団接種会場で1回目の接種を終えられたのは13,864名(31.6%)、2回目を終えられたのが7,694名(17.5%)である。

## 4. 次回部長会議の予定

8月2日(月)9時00分～ 庁議室

## 5. 閉会